



熊倉 功夫 館長

静岡文化芸術大学前学長、茶の湯文化学会前会長。日本文化史や茶道史の歴史学者であり、近代茶道史研究の第一人者。2017年4月ふじのくに茶の都ミュージアム館長就任。



染谷 絹代 島田市長

島田市教育委員長などを歴任し、2013年に島田市長に就任。2015年にシティプロモーション「島田市緑茶化計画」を発表し、緑茶への愛とお茶の魅力を国内外へ広く発信している。

令和元年
12/7 土
13:30~15:00
(受付開始 13:00)

- ◆場所: ふじのくに茶の都ミュージアム 多目的ホール
- ◆定員: 100名(要予約、先着順)
- ◆参加費: **無料**
(当日の観覧券が必要です)

申込方法 下記の申込書またはEメールでお申込ください

申込書 (FAX.0547-46-5007)

よみがな		参加人数
お名前 (代表者)		人
TEL		
FAX		



ふじのくに
茶の都
ミュージアム



電子メールchamuseum-gakugei@pref.shizuoka.lg.jpでもお申し込みいただけます。(QRコードをご利用ください。)当館からの返信をもって予約完了となります。1週間経っても返信が無い場合は、お手数ですがお電話で御連絡ください。お預かりした個人情報は、本事業以外には使用しません。

お問合せ TEL 0547-46-5588

ふじのくに茶の都ミュージアム
茶文化対談 「茶の都のまちづくり」
——静岡らしい魅力あるお茶のまちづくりについて対談——

開催中の企画展

ヨーロッパの茶の文化

～湯沸かしなどの喫茶道具～

18世紀から20世紀頃のお茶にまつわる湯沸し道具や茶器などの約60点の資料等からヨーロッパ諸国（ロシア、イギリス、フランス、ドイツ、トルコ）のお茶の歴史や文化を紹介します。



2019.10.26(土)～2020.2.16(日)

ふじのくに茶の都ミュージアムの見どころ

博物館

国内でも珍しいお茶をテーマにした博物館。世界のさまざまなお茶に触れたり、日本のお茶の歴史や静岡の茶業の歩みなどについて学ぶことができます。

毎日、11時、14時の2回、エドキューターによる展示解説を実施しています。



しょうもくろ 茶室「縦目楼」と日本庭園

江戸時代の大名茶人・小堀遠州が手がけた茶室と庭園を組み合わせ復元しています。遠州の「綺麗さび」と呼ばれる世界を味わうことができます。



このほか、ミュージアムショップやカフェレストランもございます。また各種体験プログラムもお楽しみください。

ふじのくに茶の都ミュージアム

〒428-0034 静岡県島田市金谷富士見町3053番地の2
TEL 0547-46-5588 FAX 0547-46-5007
URL <https://tea-museum.jp>

<交通のご案内>

JR金谷駅より、バス・タクシーで約5分、徒歩約25分
新東名高速道路：島田金谷ICより約13分
東名高速道路：相良牧之原ICより約10分
国道1号線：大代ICより約10分

